



入学式

〈学校の教育目標〉

- よく考える子
- 力をあわせる子
- 体をきたえる子

〈児童数〉

男子 187名
 女子 181名
 計 368名
 (家庭数 298)

発行 新潟市立沼垂小学校 広報部
 TEL(247)5326 FAX(247)5327

ホームページ <http://www.nuttari.city-niigata.ed.jp/>

学校のページを
 随時更新しています。
 是非ご覧ください。



今月号の内容

- 巻頭言
- 転入職員あいさつ
- 職員紹介
- 2023年度の主な行事
- PTA常任委員紹介
- 転出職員あいさつ

共感し挑戦する沼垂校

校長 門倉 純 一

例年より桜の開花が早い中、沼垂校の令和五年度を、全校三百六十八名の児童と三十七名の教職員でスタートしました。地域で支えてくれる方々を含め、たくさんのすてきな人達と一緒に過ごせるこの環境に感謝しつつ、私たち教職員一同は、子どもへの愛情を注ぎながら、学校の教育目標である「よく考える子 力をあわせる子 体をきたえる子」の育成に全力を尽くします。

この度、四月十一日に入学式を挙行し、祝福ムードの中で、六十五名の新一年生を迎えることができました。

今回の一年生は、私やPTA会長の話をよく聴いており、その素直な態度にとっても感心しました。たくさんの来賓、保護者等を前にして、全体的に落ち着いている姿が印象的でした。

その翌日、朝の活動の様子を見てみると、進んで先生と話ができる子ども、一人で絵を描いて楽しむ子ども、集団の中に入れて悩んでいる子どもなど、一人一人の行動が異なる様子がありました。子どもによつて、個性も成長段階もそれぞれ違っていることがよく分かりました。

これからの時代は、われわれ大人が人の成長は多様であり異なっていることを深く理解し、子どもを共感的、肯定的に受け入れることが重要になります。最近の報道で、「日本人が同調行動を好むこと」について取り上げられ、

他人の目を気にしすぎて自分本来のよさを発揮できないことが問題であることを目にするようになりました。一人一人が違つてよいことが、ようやく社会的に認知されるようになってきたことを感じます。

このことから、子ども一人一人の思いに共感し、そのよさを認めて、様々なことに挑戦する気持ちを育むことを、当校でも大切にしていきたいと思っています。

さて、今年度当校が掲げるキーワードは「チャレンジ」です。百五十一年目を迎えた沼垂校が、新たなスタートを切ることに重なる言葉ではないでしょうか。

さまざまなことにチャレンジする中で、成功することもあります。大抵は失敗であり、何度も失敗を重ねてしまふことが常です。しかし、失敗から学べることはたくさんあります。ですから、失敗から逃げず、あきらめず、前を向き挑戦する子どもを、学校と家庭と地域が力を合わせて育てていきましょう。

今年度の沼垂校の教育活動へのご理解とご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

※私は、伝統を築いてきた先輩を見習い、敬意をもって沼垂校と呼びさせていただきます。